

令和六年度

わが家の 「にーにー」日記





中学生の部



母は元気の源で賞

ありがとう

お母さん、僕がコロナになった時、寝る間も惜しんで看病してくれてありがとう。部活で汚れたユニフォームを洗ってくれてありがとう。お母さんがイライラしている時、たまに僕に当たってくるけど、しかる時はちゃんとしかってくれてありがとう。中学生になってお母さんの負担も増えていくけどこれからも一緒に頑張ろうと、恥ずかしくて口では言えないけどこういう形で伝えていきたいです。

坂井中学校 一年 Y・T さん



審査員より

面と向かってはなかなか言えない感謝の言葉ですが、お母さんはこの作品をみたらきっと大喜びして、これからも元気の源になってくれるでしょう。

ひいおばあちゃん 強いで賞

大好きなひいおばあちゃん

僕には今年で九十六才になるひいおばあちゃんがいます。いつもいっしょにオセロをしたり、お父さんの畑のお手伝いをしたりしていました。でもひいおばあちゃんは認知症だということが分かり、ひいおばあちゃんも僕たちのことをまちがえてしまうようになってしまいました。けどひいおばあちゃんは今オセロなどで負けていても、「わしの色は黒じゃったかのう。」と言って自分の色を変えていて、僕たちはいつも大笑いしています。そんなひいおばあちゃんが大好きです。長生きしてね。

坂井中学校 一年 T・U さん



審査員より

ひいばあちゃんを優しく見守る家族の大きな愛情が伝わってきます。認知症がわかってても大らかな笑いに変える素敵な家族ですね。

家族の励ましのおかげで賞

力になる一言

中学生になって、小学校の時よりも大変なことが増えたと思います。入学して今までの間一番がんばったことは定期テストです。初めての定期テストで、きんちょうしたけどお母さんとお父さんのがんばれ！の一言で、集中してがんばることができ、いい結果を残すことができました。

この言葉を力に中学校生活三年間色々なことにチャレンジし、がんばっていききたいです。



坂井中学校 一年 五十嵐 莉音 さん

審査員より

中学校になって初めての定期テスト、その緊張感が伝わってきます。家族の励ましは本当にありがたいですね。

◆ サザエさんじゃんけんで家族が幸せ賞 ◆

サザエさんじゃんけん

私の家では、毎週日曜日の夜にある、サザエさんの最後のじゃんけんを家族全員ですることを決めています。そのじゃんけんで、一週間の運勢が決まります。このじゃんけんは、私の家では唯一、お祭り騒ぎになるイベントです。私の家には、サザエさんじゃんけんで次何が出るかを予想する弟がいます。ほとんど外れませんが、負けても勝っても楽しく終われます。楽しいので、一週のいいスタートが出来ます。これからも楽しくやっていきたいです。



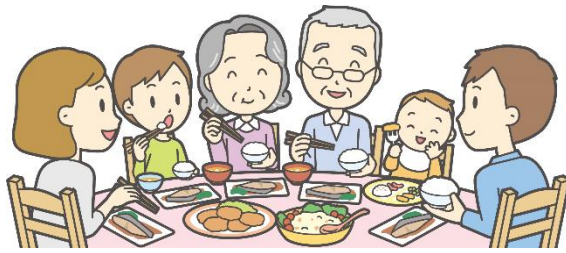
坂井中学校 二年 吉川 碧海 さん

審査員より

誰でも日曜日の夜は仕事や学校が始まると思うと憂鬱になるものですが、こんな風に家族全員で一週間の運勢を占って、勝っても負けても一週のよいスタートができる家族って素敵ですね。

◆ 祖父母の笑顔は名人賞 ◆

みんなの笑顔



私の家は、核家族で住んでいます。三国と丸岡に祖父母やいところ
ます。毎年、お盆やお正月には、集まってご飯を食べます。いつもは5人
で生活していて楽しいけれど、たくさんで集まると楽しいことがもっと増
えます。特に祖父母は孫の私たちによく質問をします。答えるのがめんど
くさかったり、どうしてこんなことを聞くのか分からなかったりしま
す。けれど、質問に答えるとニコニコしながら嬉しそうに聞いているので、
またたくさん話そうと思います。

坂井中学校 二年 M・K さん

審査員より

年に2回の楽しい集まりがあり、祖父母を囲んでの集まりはとてもよいですね。祖父母の笑顔が、家族
に元気を与えていると思います。これからもお話たくさんしてってください。

◆ あいさつは嬉しいで賞 ◆

みんなで笑顔

私の家では、家族みんながしっかりとあいさつをするというルールがあります。朝起きた時や学校に行くとき、寝るときはもちろん地域の人達にもです。私は地域の人達に挨拶をするのは少し恥ずかしいと思っていました。でも、みんな笑顔で挨拶してくれるのでとてもうれしいです。

家族みんなが笑顔になれて挨拶はいいなと思います。



坂井中学校 二年 K・K さん

審査員より

落ち込んでいても、誰かが元気よくあいさつをしてくれると、とっても力が湧いてきます。梗花さんの笑顔で周りの人は幸せになれますね。

明るい母に感謝賞

明るい母

僕の母はとにかく明るいです。知っている人に会えば必ず手を振り声をかけ、「おはよう」「ありがとう」「さようなら」等の挨拶は必ず言い、された人も明るくなります。授業参観や体育祭などで母を見た友達は「とても明るい人だね」と言ってくる。そう言われるのは恥ずかしいので嫌ですが、僕も色々な人に明るく挨拶ができるのは明るい母がいるおかげだと思い、感謝しています。



坂井中学校 三年 高島 士暖 さん

審査員より

とても明るくて前向きなお母さんの様子がよく伝わってきます。そんなお母さんに感謝できる士暖さんも素敵ですね。

お父さんと二人三脚で賞

お父さんのお手伝い

最近、私が塾に行くために、お父さんは仕事に行く時間が長くなってしまいました。私はとても申し訳なく思って、食器を洗ったり、部屋をきれいにしたり、洗濯物を干したりして、お父さんが帰ってきて何もなくてもよくなるように手伝ったりしました。お父さんは私がおかしら手伝うと「ありがとう。」と言ってくれました。私はそれがとてもうれしかったです。勉強も頑張りながら手伝いも続けたいです。



坂井中学校 三年 H・I さん

審査員より

お父さんと日莉さんがお互いを思いやって生活していることが作品から伝わりますね。お父さんのありがとうが日莉さんのやる気につながっていると知ったら、仕事の疲れもふっ飛びますね。

審査員より

お父さんが大好きな胡花さんの気持ちがよく伝わってきます。疲れて帰宅したお父さんも3人でやるUNOを楽しみにしていることでしょう。笑顔で明るい姉妹でいてくださいね。

UNOで笑顔で賞

私の好きな時間

私のお父さんは毎日私たち家族のために働いてくれます。いつも「おかえり」というと優しい声で「ただいま」というお父さんですが、よく疲れた顔をして

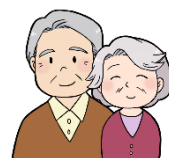
います。そんなお父さんの息抜きになればと思い、お父さんがご飯を食べ終わった後は、妹を入れた三人でUNOをしています。とっても弱くてまだ一度も勝ったことがないお父さんだけど、笑顔でとても楽しんでくれています。私は好きな時間はたくさんあるけれど、この時間も大好きです。



坂井中学校 三年 門 胡花 さん

家族で協力し合っているで賞

みんなで協力すれば大丈夫



坂井中学校 一年 前田 衣音 さん

私のおばあちゃんは左手が不自由で、おじいちゃんは耳が聞こえづらく二人とも大変だと思うけど、大変ではありません。家族みんなで協力して支え合っているからです。おばあちゃんが少しでも過ごしやすいように工夫したり、おじいちゃんには声が聞こえやすいように動作を作って話してあげています。毎日が楽しいので、楽しい日がずっと続いてほしいと思っています。

審査員から

高齢になって大変になっている祖父母を家族みんなで支えている様子が伝わってきます。温かい優しさに包まれて、幸せを感じられていることでしょう。

家族の支えがすばらしいで賞

登下校での家族の支え



坂井中学校 一年 S・T さん

私は中学生になってから、自転車で登下校するようになりました。もちろん天気が雨の日、風が強くなる日さまざまです。ですが私が自転車に乗って登下校できるのはお父さん、お母さんの支えだと感じます。登校する前は、お母さんが大通りの道を渡しきるまで見守ってくれます。帰りはと中でお父さんが見に来てくれる日もありました。雨の日はお父さん、お母さん2人ともタオルを準備してくれます。こんな一つ一つの支えがとても気持ちが温かくなります。

審査員から

自転車通学の大変さ、よくわかります。それを支えて下さる家族の温かい励ましを胸に、これからもペダルを踏んでください。

みんなで仲を深めま賞

仲が深まる時間



坂井中学校 一年 仲谷 実結 さん

私の家では、ご飯の後に家族の中の女子だけでウォーキングに行きます。その時間は学校であった楽しいこと、イライラしたことなどを好きなだけ話せる、とても大切な時間です。ウォーキングをしているとき家族の仲が深まる時間だと思います。でも私が中学校に入ってからあまりできていないので、またたくさんやりたいです。

審査員から

一石二鳥のウォーキング。足腰だけでなく心の鍛錬やストレス発散になっているんですね。とても素敵な時間、これからも続けてくださいね。

これからも感謝を伝えていきま賞

大切な一言



坂井中学校 一年 N・K さん

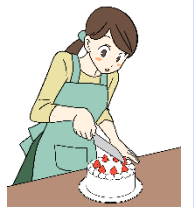
私の家では、基本晩ご飯をお母さんが作ってくれます。栄養たくさんで、とってもおいしいご飯を作ってくれます。小学生の時は、当たり前だと思って大切な一言が言えてなかったけど、小学六年生になったら「感謝しなきゃなー」と思い、晩ご飯が出てきたら、「ありがとう」と「おいしい」を言っています。これからも毎日、忘れないように欠かさず大切な一言を、しっかり心をこめて言おうと思いました。言葉だけじゃなくて、行動で表わそうと思いました。

審査員から

「当たり前」の言葉の裏に大切な意味が隠されています。それに気づいたあなたはとっても素晴らしいです。お母さんもこれからも美味しいご飯を作ってくれるでしょう。

家族の素敵なケーキで賞

僕の家のケーキ事情



坂井中学校 一年 廣部 隼介さん

僕の家族は、誕生日の時に僕のお姉ちゃんが、ケーキを手作りするのが恒例です。最近、ケーキのスポンジも手作りで作ってくれるので、とっても手作り特有のあたたかみがあって、とてもおいしいです。作るときは、僕もフルーツを切ったり、洗い物をしてあげたりと手伝いをできるのでとても楽しいです。ケーキを食べる時は、みんなでケーキをかこんでハッピーバースデーを歌って、わいわいと楽しみながら食べます。とっても楽しいです。

審査員から
スポンジの手作りするお姉ちゃんの心のこもったケーキは、家族みんなを楽しく元気にしてくれますね。嬉しそうに手伝いする隼介さんの様子が思い浮かびます。

仲直りできる魔法のハグで賞

けんかの後の仲直り



坂井中学校 一年 Y・A さん

私は弟とよくけんかをします。1個しかない物の取り合い、悪口理由は様々です。わが家ではけんかをした後は、お互いにごめんなさいと言い合い、ハグをします。はじめは、ハグをする必要はあるのか、と思いました。最近こう思うようになりました。ハグは嫌いと言う感情を好きと感情にする儀式のようなものだ。そう思うようになってから始めは抵抗のあったハグが今では普通にできるようになりました。

家族で過ごす時間をこれからも楽しみたい賞

坂井中学校 一年 秋田 紗希 さん

私の楽しみ

私のお父さんは、夜に仕事があつて、日曜日しか休みの日がないので、家族

みんなで夜ご飯を食べるときは日曜日しかありません。なので、お父さんとゆっくりしゃべってご飯を食べれる日曜日を私は毎週楽しみにしています。日曜日は、お父さんといっしょに、夜ご飯を食べに行ったり、いつもとはちがうメニューがでてきて、とても楽しみです。これからも家族みんなで過ごせる時間を楽しんで、大切にしたいです。



お姉ちゃんへの感謝賞

坂井中学校 二年 竹村 健孝 さん

僕の徹夜物語



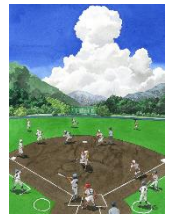
「もっと早くから勉強を始めなさい!」と、またおねえに叱られた。僕は計画通りに物事を進めることが苦手だ。中学一年生の頃からテスト直前になると、焦って勉強する僕。その姿を見兼ねたおねえが「ここに座りなさい。」と僕に言う。おねえ講座開始の合図だ。筆記用具と教材をもってお姉の前に座る。お姉は仕事を終えて疲れているはずなのに、分からない

審査員より

健孝さんのお姉さんは頼もしくて素晴らしいですね。テスト勉強の成果を期待していますよ。

かっこいいお兄ちゃんて賞

普段と違う一面



坂井中学校 二年 宇野 小花さん

私のお兄ちゃんは高校で野球をしていて、甲子園出場を目標にがんばっていました。目標に向かって頑張っているお兄ちゃんは、いつも以上にかっこよく見えました。実際にお兄ちゃんの大会を見に行きました。相手チームに点を取られてもあきらめずに頑張っている姿に感動しました。甲子園には行けなかったけど、お兄ちゃんの普段とは違うかっこいい一面が見れてとても感動しました。

審査員より

お兄ちゃんの目標に向かって一生懸命打ち込んでいる姿が本当に感動します。家族の応援がきっと励みになっていると思います。

待ち時間が家族の絆を深めた賞

最後の2時間



坂井中学校 二年 松原 圭佑 さん

家族でお盆休みの日にナガシマスパーランドに行った時、一日中遊び疲れて最後に何かに乗って終わろうという案が出て、みんなでスチールドラゴンに乗ることにしました。しかし、スチールドラゴンは2時間待ちでした。最初は2時間も並ぶのはつらいと思っていただけで、並んでいるうちに家族で思い出話をしたり、昔の写真を見せたりして、とても楽しく並べました。今となってはこの出来事は家族の絆が深まった忘れられない出来事です。

審査員より

長い待ち時間を家族でゆったりとおしゃべりする姿が想像できます。家族の思い出が絆になるので大切にしてくださいね。

僕を元気にする母で賞

母は僕の元気の源

僕はいつも母と弟二人と毎日を楽しんでいる。毎回僕は自分が気に入らないことがあると一人で部屋に行ったりなど家族と遠い所に行ったりしている。しかし、毎回母は僕のことをさりげなく楽しませてくれる。例えば、「一緒にゲームする?」「や」「どっか公園に行って遊ぶ?」などと話しかけてくれて僕はいつも元気になっている。このように母には人を元気にさせるパワーがあると思う。だから僕はいつもの日常生活がとても楽しく思えてくる。



坂井中学校 二年 金崎 徹 さん

家族の協力が素晴らしいで賞

寝る時間

ぼくの家は前、ぼくと母がけんかするまで家でのルールというものはありませんでした。でも、ぼくと母がねる時間でもめた後に家族みんなで話して、十一時よりあとに寝た人は次の日おやつを食べてはいけないというルールができました。そのおかげで十一時までには家族みんなが寝るようになりました。



坂井中学校 二年 T・F さん

姉弟ダンスが見たいで賞

私の小さな夢



坂井中学校 二年 岩本 初音 さん

私には、9才離れている弟がいます。弟が生まれたとき、弟が大きくなったら、私の得意なダンスと一緒にしたいなと思いました。今、5才になった弟が「お姉ちゃんみたいにダンスがしたい」と言っています。弟が生まれた時、私が思った「一緒にダンスがしたい」ということを弟自らが言い出してくれました。今、弟は私のマネをしてよく踊っています。私の

優しいお兄ちゃんで賞

妹とマラソン



坂井中学校 二年 高橋 凰牙 さん

6月に小学2年生になる妹とマラソン大会に参加しました。走る前は「絶対大丈夫」と自信満々の妹でスタート直後は元気に走っていました。でも上り下りの多いコースで妹の表情はどんどんもっていき、もう今にも足が止まりそうに。「行ける。がんばれ。あと少し」と励ましながら妹の手を引っ張って、どうにかゴールしました。最近はいしゃべることも少なくなりましたけど、大きくなったなあと感じ、うれしかったです。

魔法の言葉で毎日元気！賞

坂井中学校 三年 河野 さらさん

魔法の言葉

私のお母さんは、私が学校へ行く時、毎朝必ずお見送りしてくれます。玄関のドアのすぐ前まで来て笑顔で「いってらっしゃい！気をつけてね」と見送ってくれます。お母さんが家にいる時は一度もしてくれなかったことはありません。わたしはそれのおかげで毎日元気に学校へ行けています。私はそんなお母さんが大好きです。



挨拶いっぱい賞

坂井中学校 三年 Y・H さん

家のルール



私の家のルールは「挨拶をしっかりと行う」です。「挨拶」は一日の始まりを表したり、一日の締めをあらわにしていると個人的に思っています。外に出て知り合いの人には「お辞儀」をするようにしています。今年は「受験」をする年なので、さらに感謝をしないとイケないので「挨拶」を意識していききたいと感じました。

幸せな時間をありがとう賞

坂井中学校 三年 前川 美結 さん

日々への感謝



私の家では月に一回、家族全員でお出かけをする日があります。私にとってその日は、とても大切で、その日が近づいてくると、とても楽しみで仕方ありません。でも、私は三年生なので受験や反抗期などで、月に一回という休みもなくなるかもしれません。そんな中、私の家族は「今、家族みんなでいられる方が一番大切に幸せだよ」と言ってくれました。私

審査員より

受験で大変な美結さんと一緒に居られるお父さん、お母さんの心がとても伝わります。きっと受験も家族の心からの応援が美結さんを後押ししてくれるでしょう。

これからも大事にしてほしいルール賞

坂井中学校 三年 D・F さん

わが家のルール



わが家には3つのルールがあります。それは、困ったらすぐ相談、挨拶をする、思いやりの心を大切にの3つのルールです。この3つのルールのおかげで自分の良い人間性というのが構築されていたのかなと思う。このルールのおかげで悩みがあったらすぐ相談するし、人に会ったら挨拶をするし、思いやりの心を持って生活することができているので、これからもルールを守り、良い人間性を持って過ごしたいと思った。

自分を見つめてがんばる賞

受験に向けて



坂井中学校 三年 H・I さん

私は今年3年生になったので、受験生なのですが、まだ行きたい高校がほんのりしか決まっています。そこまで点数も良きわけでもないので進路について悩んでいたら、母がこう言ってくれました。「陽菜が行きたいなら応援するよ。陽菜がしたいことをすればいいんだよ。」「この母の言葉で少し心が軽くなったような気がしました。受験期はピリピリしたり、自信をなくしたりしがちらしいですが、自分自身をしっかり見つめ直して過ごしていきたいなと思いました。」

審査員より

家族や世の中に流されず、自分のやりたいことを認めてくれるという言葉は、とても大切ですよね。

家族がいれば大丈夫賞

大丈夫！



坂井中学校 三年 K・N さん

7月にあった陸上の大事な大会。僕はその日、良い成績を残すことができず、北信越大会に進むことができなかった。僕は悔しさから前が見えなくなるほど泣いて、とても暗い気持ちになっていました。その時、大会を見ていたお父さんとお母さんが「大丈夫！」と言ってくれました。僕はその一言で心が急に明るくなり、とても前向きな気持ちになりました。僕は自分を助けてくれたお父さんとお母さんには感謝しきれない気持ちでいっぱいです。

審査員より

大丈夫！といってくれた両親は、一生懸命に取り組む叶翔さんに、成績ではない本当の頼もしさを感じているのですね。これからも努力する姿を温かく見守ってくれるでしょうね。

力をもらっハイタッチ賞

笑顔のハイタッチ

私の家族は学校・仕事に行く前に、がんばっての気持ちを込めてハイタッチをします。そのおかげで毎日元気に学校に行くことができます。これから高校生になっても毎日変わらないハイタッチをし続けたいと思います。

坂井中学校 三年 T・N さん



中学生のいるご家族のすてきなエピソードがたくさん寄せられました。
思春期の子どもたちにとって、ご家族の見守りや声かけが、子どもたちの
安定した心のともしびとなります。

見守りながらも、ご家族での話し合いを大切にされていますね。



わが家の3行詩より

減ってしまった父との会話
二人っきりで将来を語る塾帰りの20分
いつも送迎ありがとう

徳島県 中学3年 小南咲来さん



笑顔のあるご家庭には、大事にしていることがあるようです。
エピソードから次のようなことが感じられます。

1 安心感がある

「ありのままの自分を愛し、受け入れてくれる」と、家族全員が感じられるような安心感があります。

2 安らげる

「ただいま」と言って自宅に帰ってきた時、ホッと一息つける居心地のいい家のようにです。

3 勇気づけられる

学校や仕事場で嫌なことがあったり、失敗してしまったりした時に、癒されて元気をもらえる関係が築けているようです。

4 会話が深い

家族の会話が多くにぎやかで、一緒にいて楽しい気分のようにです。

5 家族が団結できる

家族が仲良く暮らすために、一つのチームのようにまとまっています。